

一般社団法人日本粉体工業技術協会 電池製造技術分科会

コーディネータ (独)産業技術総合研究所 境 哲男
副コーディネータ 東京大学 堤 敦司
代表幹事 赤武エンジニアリング(株) 秋元 祐
副代表幹事 東洋ハイテック(株) 中村 岳幸
副代表幹事 (株)セイシン企業 佐藤 高公

本年度の第1回電池製造技術分科会を下記要領にて開催致します。

今回の講演会では、ハイブリッド車用電池の開発状況と今後の展開、スマートフォン用電池の開発状況と今後の展開、電気自動車用の高容量、高電圧、高安全な電池材料の開発、車載用リチウムイオン電池の性能と安全を保障するための高度解析技術、電池技術を支える粉体技術などのテーマを選定いたしました。世界的な環境規制の流れの中で、車載用や電力貯蔵用を中心に電池産業は大きく成長しつつありますが、まだ電池開発は途上にあり、本命は見えない状況です。

会員の皆様方が、本分科会を最新情報の交換及び異業種の人脈形成の場として、そして、一歩先を予想するために活用して頂ければと思います。参加希望者は、文末にあります申込項目をご記載の上、電子メールもしくはFAXにて、受付担当(秋元)までお申し込みください。

日時 : 2017年6月30日(金)

受付時間 12:30~(但し、幹事会議は11:00より開催致します。)

講演会 13:00~18:00 交流会 18:00~20:00

場所 : 東京大学 生産技術研究所

〒153-8505 東京都目黒区駒場4-6-1 An棟2階コンベンションホール

TEL: 03-5452-672

世話人 (株)セイシン企業 佐藤 高公

<プログラム>

13:00~13:10 開会挨拶 産総研関西 上席イノベーションコーディネータ 境 哲男氏

13:10~14:10 ①「ハイブリッド車用二次電池の開発状況と安全性評価および二次使用についての取組み」

プライムアースEVエナジー(株) Ni-MH技術部 部長 坂本弘之氏

14:10~15:10 ②「民生用リチウムイオン電池の開発状況と今後の展望」

TDK(株)技術・知財本部 応用製品開発センター 佐野篤史氏

15:10~15:30 休憩

15:30~16:20 ③「高電圧、高容量、高安全な車載用リチウムイオン電池の実現に向けた各種材料の開発状況」

三井金属鉱業(株)機能材料事業本部 機能材料研究所 所長 安田清隆氏、リーダー 井手仁彦氏

16:20~17:20 ④「車載用リチウムイオン電池の性能と安全を保障するための高度解析技術の開発」

(株)住化分析センター 工業支援事業部 グループリーダー 島田真一氏

17:20~17:50 ⑤「セイシン企業の粉体機器紹介」

17:50~18:00 閉会挨拶

東京大学エネルギー工学連携研究センター 特任教授 堤 敦司 氏

18:00~20:00 交流会

定 員 : 180人 (先着順)

申込締切 : 2017年6月19日 (金)

参加費 : 10,000円 (出欠にかかわらず交流会費を含みます。当日、現金にて受付でお支払いください。
領収書をお渡しします。)

申 込 先 : 代表幹事 赤武エンジニアリング(株) 常務取締役 秋元 祐

〒410-0302 静岡県沼津市東椎路632

電話 : 055-925-6692 (代表) FAX : 055-925-6688

携帯:090-4085-0557 E-mail : akimoto@akatake.co.jp

※参加希望者は、電子メールもしくはFAXにて、下記の申込項目を記載の上、お申し込みください。

尚、お申し込みの際は、お手数ではございますが、タイトルに

「2017年度 第1回電池製造技術分科会参加申込書」とご記載ください。

〔申込項目〕

勤務先 :

氏名 :

所属 :

役職 :

住所 : 〒

電話 :

F A X :

E-mail :

日本粉体工業技術協会会員のご確認 : 会員/非会員

交流会 : 参加・不参加

備考 :

小田急線／東京メトロ千代田線
 東北沢駅(小田急線各停のみ)より徒歩8分
 代々木上原駅より徒歩12分

京王井の頭線
 駒場東大前駅より徒歩10分
 池ノ上駅より徒歩10分
 (いずれも各停のみ)

